

平成 31 年 3 月 8 日

市政記者各位

福岡市美術館

## 福岡市美術館リニューアルオープン記念展 「これがわたしたちのコレクション+インカ・ショニバレCBE:Flower Power」 報道関係者向け内覧会のご案内

福岡市美術館では、平成 31 年 3 月 21 日(木・祝)の開館、リニューアルオープン記念展の開催に先立ちまして、下記のとおり報道関係者様向けの内覧会を開催します。

是非ご取材いただき、市民の皆様への広報にご協力くださいますようお願いいたします。

### 記

【日時】平成 31 年 3 月 19 日(火) 13 時から

【受付】福岡市美術館 1 階ロビー（南側入口付近）

※右図参照

### 【スケジュール】

- |           |                                    |
|-----------|------------------------------------|
| 12 時 30 分 | 受付開始                               |
| 13 時 00 分 | 展覧会内覧<br>各展示会場を巡回しながら各担当学芸員が説明します。 |
| 14 時 30 分 | 自由取材<br>終了後は、自由に取材できます。            |

なお、15 時から是一般関係者向けの内覧会が行われますが、内覧の様子を含め引き続き取材可能です。



- ※ 取材にあたっては「自社腕章等」の着用をお願いします。
- ※ 個別取材を希望される方は受付時にお申し出ください。
- ※ 駐車スペースには限りがありますので、公共交通機関の利用をお願いします。  
なお、お車でお越しの際は美術館南側入口エントランス付近の駐車スペースをご利用ください。美術館専用駐車場（国体道路から入って右側）は使用できませんのでご注意ください。

### 【問い合わせ先】

（内覧会に関すること）経済観光文化局美術館運営部 リニューアル事業課（担当：古賀）

電話：092—714—6109

（展示に関すること）経済観光文化局美術館運営部 学芸課（担当：岩永）

電話：092—714—6053

## 記念展ならではの特別展示

### 『これがわたしたちのコレクション』

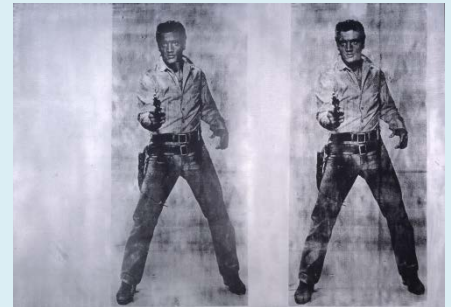
シュルレアリスムからポップ・アートまで、前衛的な試みに彩られた**国内屈指の 20 世紀美術コレクション**に加え、黒田家伝来の至宝、電力王・松永安左衛門による重要文化財に指定されている茶道具の数々など、近現代美術・古美術ともに**人気の高い主要コレクション**だけが贅沢に展示される**機会は、今だけ！**



サルバドール・ダリ  
《ポルト・リガトの聖母》1950 年



ジョアン・ミロ  
《ゴシック聖堂でオルガン演奏を聞いている踊り子》1945 年



アンディ・ウォーホル《エルヴィス》1963 年



ジャン=ミッシェル・バスキア  
《無題》1984 年



《博多文琳》中国・明時代  
15-16 世紀

### 『インカ・ショニバレ CBE: Flower Power』

国際的に活躍するインカ・ショニバレ CBE 氏の**国内初個展！**

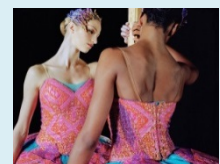
リニューアルオープンを記念し、**桜をモチーフとした新作**を世界初公開予定！



《ハイビスカスの下に座る少年》2015 年  
Yinka Shonibare CBE Studio, London  
Pearl Lam Galleries, Hong Kong, Singapore and Shanghai  
Photographer: Thomas Liu



《ダブル・ダッチ》1994 年  
Copyright Yinka Shonibare CBE.  
Courtesy Stephen Friedman Gallery, London;  
James Cohan Gallery, New York and Goodman Gallery,  
Johannesburg and Cape Town.  
Mordant Family Collection, Australia.



《オディールとオデット》2005 年  
Copyright Yinka Shonibare CBE.  
Courtesy Stephen Friedman Gallery, London;  
James Cohan Gallery, New York and Goodman Gallery,  
Johannesburg and Cape Town.

インカ・ショニバレ CBE  
Yinka Shonibare CBE

1962 年英国（ロンドン）生まれ。バイアム・ショウ・スクールで美術，ゴールドスミス・カレッジ修士課程で芸術学，哲学を学ぶ。2000 年代より数々の国際芸術祭に参加。2013 年ロイヤル・アカデミーより「アカデミー正会員」（RA）の称号を授与，2005 年大英帝国勲章五等級勲位（MBE），2019 年には三等爵位（CBE）の称号を授与される。  
2010 年以降は、屋外彫刻の制作にも取り組んでいる。



インカ・ショニバレ CBE  
Photo: Courtesy of Marcus Leith RA



## EVENT INFORMATION

### イベント／要申込み

※締切日にご注意ください。

#### ◎インカ・ショニバレ講演会

日本初の個展となる「インカ・ショニバレCBE: Flower Power」にあわせて初来日するショニバレ氏に、これまでの活動と作品についてお話しいただきます。  
※逐次通訳付き  
日時／3月21日[木・祝] 午後2時～3時30分 会場／ミュージアムホール  
応募締切／3月5日

#### ◎リリー・フランキートークショー

イラストやデザインのほか、  
文筆、写真、作曲、俳優など、  
多分野で活動し、アートにも造詣の深い  
リリー・フランキーさん。  
当館副館長、学芸員が聞き手となり、  
リリーさんにとってのアートとは？に迫ります。  
日時／3月24日[日] 午後2時30分～4時(予定)  
会場／ミュージアムホール 応募締切／3月5日



#### ◎ワークショップ「グーグークッションをつくろう！」

新しくなったキッズスペースで、  
楽しく遊べるクッションをつくろう！  
講師／オーギカナエ(アーティスト)  
日時／①3月28日[木] ②3月29日[金]  
いずれも午後1時～4時  
※内容は両日とも同じです。  
会場／キッズスペース「森のたね」他  
対象／未就学児童から小学生の子どもとその保護者  
[定員 各日 子どもと保護者合わせて30人]  
応募締切／3月5日



photo by kinami ushijima

#### ◎万能グローブガラパゴスダイナモスによる 演劇ワークショップ

本展出品中の作品を題材に、福岡を拠点とする  
人気劇団「万能グローブガラパゴスダイナモス」  
による演劇ワークショップを実施します。  
日時／4月6日[土] 午前12時～午後5時(予定)  
※昼食を済ませてお越しください。  
会場／アートスタジオ[定員25名]  
要観覧券。未就学児不可。  
応募締切／3月17日



講師：川口大樹

#### ◎神田紅による 「松永安左エ門の世界」

松永記念館室リニューアルを記念した、  
人気講師・神田紅さんによる「松永安左エ門～  
電力の鬼と呼ばれた陽気なドン・ファン」  
の公演。講談ワークショップ実施のほか、  
当館学芸員と「茶人 松永安左エ門 美の世界」に  
についても語ります。  
日時／4月14日[日] 午後2時～3時20分  
会場／ミュージアムホール 応募締切／3月17日



#### 応募方法

往復はがきまたはメールにて申し込みをお願いします。希望のイベント名(「グーグークッションをつくろう!」は希望日も記入)、参加者全員の氏名(各イベント最大2名まで受付可、「グーグークッションをつくろう!」のみ最大4名まで受付可)、郵便番号、住所、電話番号、「グーグークッションをつくろう!」と「演劇ワークショップ」は参加者全員の年齢を明記のうえ、各イベントの応募締切(必着)までに、下記までお申し込みください。

【往復はがき】〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1  
西日本新聞イベントサービス内 「(イベント名を記入)」係  
【Eメール】fam-event@nishinippon-event.co.jp (件名にイベント名をお書きください)  
応募多数の場合は抽選します。当選者には参加券をお送りします。※抽選結果は、申込み締切後、「返信ハガキ」又は「メール」でお知らせします。※ご応募いただいた個人情報、は本イベントの連絡にのみ使用します。※ドメイン指定受信を設定されている方はあらかじめ応募先のアドレスからのメールを受信できるよう、設定の変更をお願いいたします。  
お問合せ／西日本新聞イベントサービス内「福岡市美術館オープンイベント」係  
TEL: 092-711-5491 (平日午前9時30分～午後5時30分)

### イベント／有料

※前売券または当日券をお買い求めください

#### ◎万能グローブガラパゴスダイナモス 三都市ツアー凱旋公演「溺れるクジラ」計4公演

日時／4月19日[金] 午後7時30分～  
4月20日[土] 午後2時～ 午後6時～  
4月21日[日] 午後2時～ ※開場は各30分前  
会場／ミュージアムホール  
料金／前売券3,000円[当日券3,500円]、  
25歳以下2,000円(要身分証提示)  
※税込・全席自由・未就学児入場不可・当日は当日券のみ販売  
チケット取扱い／スリーオクロック(郵送販売)  
092-732-1688(平日午前10時～午後6時30分)  
チケットびあなど各種プレイガイド。  
詳しくは劇団HPへ <https://www.galapagos-dynamos.com/>



### イベント／申込み不要

※整理券を配布するイベントもあります

#### ◎映画上映「≡草間彌生 わたし大好き」

当館所蔵品の中でも人気の高い「南瓜」の作者である草間彌生さん。  
前衛芸術家として世界的に知られる彼女の創作活動と日常を、  
1年半に渡って記録したドキュメンタリー映画を上映します。  
日時／3月31日[日] 2回上映 午前10時～/午後2時～  
会場／ミュージアムホール 整理券が必要です。整理券は当日午前9時30分より、  
ミュージアムホール前にて配布します。限定数に達し次第配布終了。

#### ◎九州交響楽団メンバーによるコンサート

リニューアルしたミュージアムホールにて  
楽団メンバーによるクラシック演奏をお届けします。  
日時／3月22日[金]、4月28日[日] いずれも午後2時～  
会場／ミュージアムホール いずれも30分前より受付開始。先着順。

#### ◎野村誠コンサート「ノムラノピアノ×福岡市美術館」

作曲家・音楽家の野村誠さんは2009年に当館でワークショップを開催し、所蔵品にちなんだ21のピアノ曲を作曲しました。これらの曲を中心としたピアノソロコンサートです。  
日時／5月18日[土] 午後2時～3時30分 会場／ミュージアムホール  
30分前より受付開始。先着順。

#### ◎学芸員によるコレクション展示解説

当館学芸員が、「これがわたしたちのコレクション」の出品作品について、  
部門別に解説します。  
日時／① 古美術編 4月7日[日]、4月13日[土]、5月19日[日]  
② 近現代美術編 3月30日[土]、4月29日[月]、5月11日[土]、5月26日[日]  
いずれも午後3時～(1時間程度)  
要観覧券。聴講ご希望の方は、開始5分前に、①は1階コレクション展示室(古美術)入り口、②はコレクション展示室(近現代美術)入り口にお集まりください。

#### ◎ボランティアによるギャラリートツアー

当館ガイドボランティアが「これがわたしたちのコレクション」の出品作品の中から  
数点を選んで解説します。  
日時／4月10日より毎日 午前11時～/午後2時～(約40分)  
要観覧券。聴講ご希望の方は、開始5分前に1階ロビーにお集まりください。

#### ◎つきなみ講座

毎月1回、当館学芸員が、自身の仕事、展示、研究、関心ごとについて語ります。  
いずれも30分前より受付開始。先着順。

- ①「東光院仏教美術室リニューアル記念 徹底解説! 東光院のすべて」  
講師／錦織亮介(当館館長)、宮田太樹(当館学芸員)  
日時／3月23日[土] 午後2時～3時45分 会場／ミュージアムホール
- ②「インカ・ショニバレCBEの活動と作品について」  
講師／正路佐知子(当館学芸員)  
日時／4月27日[土] 午後3時～4時 会場／ミュージアムホール
- ③「誰もが楽しめる美術館を目指して」  
講師／鬼本佳代子(当館主任学芸主事)  
日時／5月25日[土] 午後3時～4時 会場／レクチャールーム[定員58名]

※ミュージアムホールの定員は180名です。その他の会場の定員は各項目をご覧ください。

# これが福岡市のコレクション。 わたしたちの誇り。



© Salvador Dalí, Fundació Gala-Salvador Dalí, JASPAR Tokyo, 2019 G1699

大好きすぎる  
愛しの妻を、  
聖母のモデルに。

サルバドール・ダリ  
《ポルト・リガトの聖母》1950年  
Salvador Dali "The Madonna of Port Lligat" 1950



Salvador Dali



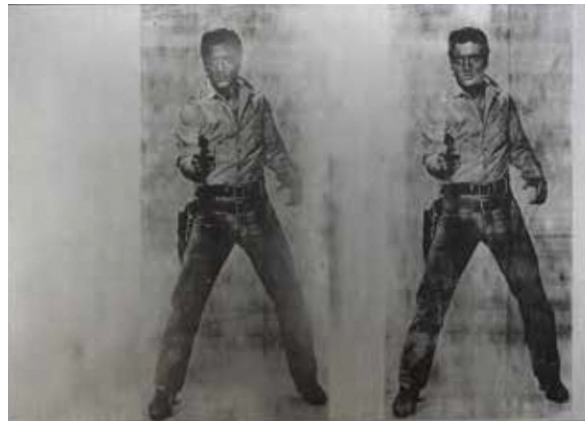
Jean-Michel Basquiat

バスキアの  
絵がある美術館は、  
国内数カ所のみ!

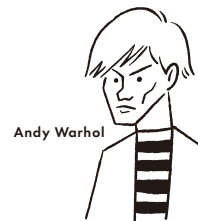
ジャン=ミシェル・バスキア  
《無題》1984年  
Jean-Michel Basquiat "Untitled" 1984



©The Estate of Jean-Michel Basquiat / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1699



©2019 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc./  
Licensed by ARS, New York & JASPAR, Tokyo G1699



Andy Warhol

兄弟作品は、  
オークションで  
約100億円!

アンディ・ウォーホル  
《エルヴィス》1963年  
Andy Warhol "Elvis" 1963

## 福岡市美術館リニューアルオープン記念展

これがわたしたちのコレクション+インカ・ショニバレCBE: Flower Power  
Fukuoka Art Museum Grand Reopening Exhibition This is our collection+Yinka Shonibare CBE: Flower Power

2019.3.21(木・祝) - 5.26(日)



交通案内／〈地下鉄〉 空港線 大濠公園駅下車、徒歩10分  
七隈線 六本松駅下車、徒歩10分  
〈西鉄バス〉(系統番号13・140) 福岡市美術館東口下車、徒歩3分  
(系統番号6・7・12・113・114・200～206・208) 赤坂三丁目下車、徒歩5分  
(系統番号6-1) 福岡城・NHK放送センター入口下車、徒歩3分  
〈車〉 福岡都市高速「西公園ランプ」から5分  
福岡市美術館専用駐車場(有料・1時間200円)  
利用時間 午前9時～午後9時(開館日のみ)  
※週末、祝日等は大変込み合います。公共の交通機関をご利用ください。



# これがわたしたちのコレクション + インカ・ショニバレCBE: Flower Power

福岡市美術館が誇るスター作品が大集結！開館以来最大規模のコレクション展示。



妻を亡くした  
悲しみからの再起を  
誓った一作。

マルク・シャガール  
《空飛ぶアトラージュ》  
1945年  
Marc Chagall, "The Flying Sleigh", 1945

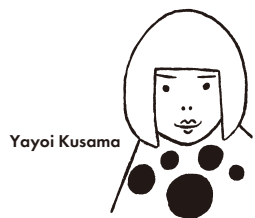


Marc Chagall

© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019, Chagall © G1699

福岡市美術館  
おすすめの  
インスタ映え  
スポット。

草間彌生《南瓜》1994年  
Yayoi Kusama, "Pumpkin", 1994



Yayoi Kusama



Joan Miro

自由に見えて、  
色や構図が緻密に  
計算された名作。

ジョアン・ミロ  
《ゴシック聖堂でオルガン  
演奏を聞いている踊り子》  
1945年  
Joan Miro, "Dancer Listening to Organ in a Gothic Cathedral", 1945



© Successió Miro-ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1699

「日本の半分くれるなら  
譲っていいよ」と言われ、  
秀吉が諦めた茶入。

《唐物茶入 銘「博多文琳」》  
中国・明時代



仙厓和尚の  
かわいい犬。  
「きゃふんきゃふん」と  
なぜなくの？

仙厓義梵  
《犬図》  
江戸時代

福岡市美術館のリニューアルオープン記念展「これがわたしたちのコレクション+インカ・ショニバレCBE: Flower Power」は、コレクション展と企画展という美術館の展覧会活動の両輪をひとつの展覧会としています。リニューアルにより生まれ変わった展示室すべてを用いて、「より開かれた美術館」を目指して、展覧会を開催します。

コレクション展示室およびギャラリーA～Fでは、「これがわたしたちのコレクション」を開催。当館が誇る日本有数のコレクションをより多くの方々に知っていただくために、所蔵品の展示をリニューアルオープン記念展の主軸に据えました。当館の約16,000点のコレクションの中から、ダリ、ミロ、ウォーホルなどの代表作や、黒田家伝来の宝物、重要文化財の仏像や茶道具などを精選。代表的な作品約300点を一堂にご紹介する、開館以来、最大規模のコレクション展示となります。

特別展示室では、英国を代表するアーティストである、インカ・ショニバレの日本初個展「インカ・ショニバレCBE: Flower Power」を開催します。「Flower Power」と題して、代表作とともに、花をモチーフにした作品のほか、桜をテーマとする新作を発表します。華やかでドラマティックな作品群は、その美しさの先にある、驚きと刺激に満ちた体験を与えてくれるでしょう。



インカ・ショニバレCBE  
《ハイビスカスの下に座る少年》  
2015年  
Yinka Shonibare CBE Studio, London  
Pearl Lam Galleries, Hong Kong, Singapore and Shanghai  
Photo: Thomas Liu

インカ・ショニバレCBE  
《オディールとオデット》  
2005年  
Yinka Shonibare CBE,  
Odile and Odette, 2005



Copyright Yinka Shonibare CBE.  
Courtesy Stephen Friedman Gallery, London;  
James Cohan Gallery, New York and Goodman Gallery,  
Johannesburg and Cape Town.



インカ・ショニバレCBE  
Photo: Courtesy of Marcus Leith RA

## EXHIBITION INFORMATION

休館日／毎週月曜日(ただし、4月29日と5月6日は開館) 5月7日(火) 休館 開館時間／午前9時30分～午後5時30分 ※入館は閉館の30分前まで  
観覧料／一般1,500円(1,300円) シルバー1,000円(800円) 高大生1,000円(800円)

特別観覧料 一律200円(「これがわたしたちのコレクション」のみ観覧可、当日券のみ)

※中学生以下無料。シルバーは満65歳以上の方。満65歳以上の方はチケット購入時に年齢がわかるものを提示のこと。

※( )内は前売りおよび20名以上の団体の割引料金。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の提示者とその介護者1名および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者は観覧無料。

チケットは、ローソンチケット(Lコード:83169)、チケットぴあ(Pコード:769-475)、セブン-イレブン、イープラス・ファミリーマートほか  
主要プレイガイドにて2月21日(木)から発売開始。※会期中の電子チケットは当日料金での販売となります。

※電子チケットは購入の際に各プレイガイドによって各種手数料がかかる場合があります。ご了承ください。

主催／福岡市美術館、西日本新聞社、毎日新聞社、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、TVQ九州放送 共催／NHK福岡放送局  
助成／公益財団法人野村財団、公益財団法人福岡文化財団、グレイトブリテン・ササカワ財団、大和日英基金 協力／ブリティッシュ・カウンシル、西澤株式会社  
後援／福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、公益財団法人福岡市文化芸術振興財団、西日本鉄道、九州旅客鉄道

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 福岡市美術館 電話 092-714-6051 Fax 092-714-6071 www.fukuoka-art-museum.jp

本展ご観覧の方には、リニューアルオープンならではの特典付！

リニューアルオープン記念展終了後、  
コレクション展示を1回無料ご招待

チケット又は半券で、  
カフェ・レストランでの特典サービス

抽選で福岡市美術館  
オリジナルグッズのプレゼント



## 福岡市美術館が、より快適に、気軽に楽しめる空間へとリニューアル！

### RENEWAL 01

大濠公園側から  
直接入れる入口を1階に新設！

日本近代建築界の巨匠・前川國男の設計による  
建築意匠は継承しつつ、大濠公園と1階を結ぶ  
広々としたアプローチ空間が誕生します。



### RENEWAL 03

ミュージアムショップもリニューアル。  
気軽に立ち寄れる1階ロビーに！

立ち寄る度にほくなるオリジナルグッズが  
ずらり。所蔵品にちなんだステーションナリーから  
伝統工芸品まで多彩に取り揃えます。



### RENEWAL 02

新設する公園側入口に  
カフェが誕生！

公園側のアプローチ空間に面したカフェでは、  
大濠公園を眺めながら、スイーツやコーヒー、  
サンドウィッチなどをお楽しみいただけます。



イメージ

### RENEWAL 04

キッズスペースを改装し  
美術情報コーナーを新設！

来館者が安心・快適に過ごせるよう授乳室を完備した  
キッズスペースにリニューアル！アートをより深く  
知るための美術情報コーナーを新たに設置しました。

